

第42回 多摩めぐり

【主催】多摩めぐりの会



2024

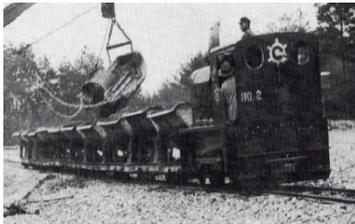
3/30(土)

多摩を深める

鉄道の歴史を秘める野山北公園自転車道と 狭山丘陵の自然豊かな公園に春の訪れを感じる



自転車道の桜並木



羽村・山口軽便鉄道



第1隧道(横田トンネル)

狭山丘陵の一角に面し、緑と湧水に恵まれる武蔵村山市には、現在、鉄道が通っていません。しかし、かつて武蔵村山市には、過去に2回、鉄道が敷設された実績があります。1回目は、明治から大正期にかけて、人口が増大する首都東京の水がめ確保のため、狭山丘陵に建設が決まった村山貯水池(多摩湖)(昭和2年(1927)完成)へ建設資材となる多摩川の砂利等を羽村から村山貯水池へ運搬するために敷設された羽村・村山軽便鉄道。2回目は、東京のさらなる上水需要に応えるため、再び、狭山丘陵に建設が決まった山口貯水池(狭山湖)(昭和9年(1934)完成)へ、資材を運ぶために敷設された羽村・山口軽便鉄道です。

鉄路は工事終了後撤去されましたが、武蔵村山市では市制施行5周年(昭和45年(1970)市制)を記念して、地域の羽村・山口軽便鉄道跡地を自転車道に整備し、約300本の桜を植樹しました。

狭山丘陵の一角にある都立野山北・六道山公園は、武蔵村山市のみならず東京都最大級の自然公園で、隣接する市立野山北公園は春を告げるカタクリで有名です。知られざる鉄道の歴史を秘めた自転車道と狭山丘陵の自然豊かな公園を訪れ、春の息吹を感じてみませんか。



残堀碎石場跡地



丘陵を彩るカタクリの花



大多羅法師の井戸

◆コース◆

JR 昭島駅(集合) → 【バス】 → 春奈塚バス停(自転車道起点) → 導水管空気孔 → 残堀碎石場跡地 → 横田車庫跡(現・横田児童遊園) → 野山北・六道山公園(昼食) → 武蔵村山市立歴史民俗資料館 → 第1隧道(横田トンネル) ~ 第4隧道(赤坂トンネル) → 自転車道終点 → 番太池 → 大多羅法師(だいだらぼっち)の井戸 → 日吉神社 → 武蔵村山市役所前バス停(解散)(バス停から約1分の市民会館に)

< 歩行距離約7km >

*集合日時 2024年3月30日(土) 午前9時30分

※小雨実施

*集合場所 JR 青梅線 昭島駅改札外 (9:50 発のバスに乗ります)

解散は、武蔵村山市役所前バス停、午後3時頃の予定です。市役所前バス停からは JR 立川駅北口行のバスが運行しています。

*ガイド 相山誉夫・菊池等

*費用 参加費1,200円(資料代・傷害保険料等) 別途バス代410円各自負担

*募集人員 30名(先着順)

*持ち物 弁当・筆記用具・雨具・飲み物 他 ※カタクリの花を観るのに手鏡があると楽しめます

*申込方法 氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、Eメールで「多摩めぐりの会」事務局へ

*申込と問い合わせ 「多摩めぐりの会」事務局Eメールアドレス⇒ tama.meguri@gmail.com

*当日の連絡先 090-7286-2124(味藤)

申込締切 3月24日(日)

予告 次回は2024年4月21日(日)「八王子浅川地下壕、多摩御陵」を開催予定